

とこは人材育成プロジェクト for High School

地域のボランティアリーダーとして活躍する人材の育成に貢献することを目的として、静岡県内の高校生に地域貢献活動・ボランティア活動の機会を提供し、所定の要件を満たした参加者を静岡県教育委員会が主催する「静岡県青少年指導者（初級）」に認定します。常葉大学で行われるイベントでのボランティア募集や地域から寄せられる様々な活動の情報を紹介しますので、「総合的な探究の時間」で課外活動の機会を探している生徒や、日頃から意欲的に課外活動に取り組む生徒向けの支援プログラムとしてぜひご活用ください。

活動期間	令和7年4月1日（火）～令和8年1月31日（土）
申込受付	申込等の事業の詳細は、大学ホームページにてご確認ください。
主な流れ	高 校：本事業の詳細を確認のうえ、高校として参加申込。参加する高校生を各校で募集。
	<p>活動中</p> <p>大 学：地域貢献活動・ボランティア活動の情報を随時高校へ共有。 高校生：各自関心のある活動へ参加し、活動後は活動報告書を高校担当者へ提出。 高 校：活動報告書の内容確認、記録。</p> <p>・活動期間終了後、所定の要件（概ね年間20時間以上）を満たす高校生を「静岡県青少年指導者（初級）」に認定。 ・「静岡県青少年指導者（初級）認定式・地域貢献活動に関する研修会」へ参加。（令和8年3月中旬頃開催予定・参加任意） ※ 常葉大学では静岡県青少年指導者（中級）の取得を目指したプログラムも展開しており、初級取得を活かして、入学後には中級取得にチャレンジすることが出来ます！</p>

問合せ	HP
常葉大学・常葉大学短期大学部 地域貢献センター Tel：054-297-6142 Fax：054-297-6143 Email：community@sz.tokoha-u.ac.jp	とこは人材育成プロジェクト for High School についてはこちら https://www.tokoha-u.ac.jp/community/development/support/training_for-high-school/ 

令和7年度 しずおか高校生探究フェスタ

静岡県内の高校生に探究学習の成果発表と交流の場を提供することを目的として「しずおか高校生探究フェスタ」を開催します。

開催日時	令和8年2月1日（日）
開催場所	常葉大学静岡草薙キャンパス
応募方法	静岡県教育委員会または静岡県健康福祉部こども若者局私学振興課から、令和7年秋頃に案内予定
共催	静岡県教育委員会

しずおか高校生探究フェスタについてはこちら

<https://www.tokoha-u.ac.jp/for-teacher/presentation/>



令和7年度

探究学習に関する 中高大連携活動

令和6年度に引き続き、探究学習に関する中高大連携活動の講師派遣を実施いたします。本学における教育・研究の知見を提供し、本学および大学教育への理解を図るとともに、高校との連携や交流を通し、教育の充実・発展を目指して行きます。ご興味がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

開催場所	①各高等学校・中学校 ②常葉大学・常葉大学短期大学部（希望講座の所属キャンパスにて開催） ③オンライン ※詳細は講座一覧の「開催場所」をご確認ください。
開催時期	令和7年4月～令和8年3月末まで
申込方法	裏面の申込書に必要事項を記入のうえ、メール添付（nyushi@tokoha-u.ac.jp）またはFAX（054-261-2313）でお申し込みください。（中学校でもご希望があれば申込可能です。）
申込期限	実施希望日の1か月前まで ※事前調整・準備等に時間を要するため、余裕をもってお申し込みください。
講師派遣の決定	講師派遣の決定可否については、申込受付から2週間以内にメールにて回答いたします。
本事業に係る経費等	（1）旅 費：講師の出張旅費は不要です。 高校（中学校）側（教諭・生徒）が大学へ来校される場合の交通費は、高校（中学校）でご負担ください。 （2）謝礼等：無料 （3）機材等：高校（中学校）での開催の場合、必要な機材（パソコン、液晶プロジェクター等）は原則として高校（中学校）でご用意ください。

お気軽に
ご相談
ください！



キャンパスツアー、大学紹介（学部学科紹介）や、ご希望に応じて**探究の成果発表会・講評**を行うことも可能です！
 中学生・高校生の皆さん！お待ちしております！

申込書（Word）のダウンロードはこちら

<https://www.tokoha-u.ac.jp/for-teacher/koudai/>



本件問合せ先

常葉大学・常葉大学短期大学部 入学センター

Tel：054-263-1126 Fax：054-261-2313 Email：nyushi@tokoha-u.ac.jp



常葉大学・常葉大学短期大学部

令和7年度 常葉大学・常葉大学短期大学部
探究学習に関する中高大連携活動の講座一覧

分野	<div>①国際理解</div> <div>②情報</div> <div>③環境</div> <div>④福祉</div> <div>⑤健康</div> <div>⑥資源エネルギー</div> <div>⑦食</div> <div>⑧科学技術</div> <div>⑨町づくり</div> <div>⑩伝統文化</div> <div>⑪地域経済</div> <div>⑫防災</div> <div>⑬文化の創造</div> <div>⑭教育・保育</div> <div>⑮生命・医療</div> <div>⑯職業</div> <div>⑰勤労</div> <div>⑱その他</div>
----	---

継続的な支援 「○」がついている講座は複数回にわたる支援も可能です。ご相談ください。

学生補助 「○」がついている講座はご希望があれば学生が補助に入ることも可能です。申込書の備考欄にご記入ください。
ただし、日程等によってはご希望に沿えない場合や、学生の参加について条件がある場合がありますので、ご相談ください。

キャンパス	支援者の情報				探究学習に関する支援内容				申込番号
	所属	氏名	専門分野	分野	テーマ等	継続的な支援	学生補助	開催場所 ①各学校 ②大学 (所属キャンパス) ③オンライン	
教育学部 学校教育課程		小田切 真	科学教育学 理科教育学	⑩教育・保育 ②情報 ③環境 ⑧科学技術	「実験を通して身近な事象を追ってみよう」	○	○	②	1
		竺沙 敏彦	数学教育	⑩教育・保育 ⑩その他(問題解決学習)	「現実の問題を数学を用いて解決する探究活動」の テーマ設定や探究活動遂行のアドバイス、指導助言	○		① ②	2
		出口 憲	物理学 エネルギー環境教育	⑥資源エネルギー ⑧科学技術 ⑩教育・保育 ③環境	「日常生活を物理学の視点で見てみよう」 「エネルギー問題を考えてみよう」	○	○	① ② ③	3
		吉田 哲也	教育心理学 (学習・記憶)	⑩教育・保育	「勉強のしかたについて考えよう」	○	○ ※1	① ② ③	4
教育学部 生涯学習学科		那珂 元	図書館情報学	②情報	「メディアリテラシーを学ぶ」	○	○	① ②	5
		中村 真博	スポーツ社会学 アダプテッド・ スポーツ科学	④福祉 ⑤健康 ⑩その他(スポーツ)	「パラスポーツについて考える」 「スポーツの価値について考える」	○	○	① ② ③	6
		堀切 正人	美術史 博物館学	⑬文化の創造 ⑭教育・保育 ⑩職業	「美術の鑑賞」「博物館の世界」	○		① ② ③	7
外国語学部 英米語学科		天野 剛至	アメリカ研究 外国語教育(英語)	①国際理解 ⑨町づくり	(1)映画・ドラマの舞台を活用した地域観光開発 (2)マイノリティが主人公の児童文学・YA文学を 活用した多文化共生学習		○	① ②	8
		スティーブ ユリック	英語教育 (TESOL)	①国際理解 ⑩その他(音楽)	「African-American Music」 ※基本的に英語で講義を行います。希望があれば、 日本語で説明もいたします。	○		①	9
		那須野絢子	比較文学 (19世紀から20世紀 日英幻想文学) 文化資源学	⑩伝統文化 ⑨町づくり ⑬文化の創造	「地域資源、観光資源としての文化」	○	○	① ② ③	10
		新妻 明子	英語学(言語学) 英語教育	⑩教育・保育 ⑩その他(ことばと文化)	「日本語と英語の比較」「英語の文化と言葉」 「英語の発音」	○	○	① ②	11
		マグラクレ ンロパート	TESL Teaching English as a Second Language	⑬文化の創造	「Keys to English Fluency」 ※ Participants will be expected to communicate in English. Teachers must prepare their students in advance		○	① ② ※令和7年10月 から	12
		宮腰 宏美	英語教育 国際協力	①国際理解	「国際理解」 (世界がもし100人の村だったらワークショップ、貿易ゲーム)	○	○	① ②	13
		Peter Hourdequin(代表) 谷 誠司 土屋 和男	Ecolinguistics 建築の歴史とデザイン 日本語教育	①国際理解 ③環境 ⑥資源エネルギー ⑨町づくり ⑩伝統文化 ⑪地域経済 ⑫防災 ⑬文化の創造 ⑯職業 ⑰勤労 ⑩その他(循環型社会)	「ボードゲームを通して静岡地方の歴史、 環境、持続可能な開発を議論する」		○	②	14
外国語学部 グローバル コミュニ ケーション 学科		谷 誠司 坂本 勝信	日本語教育	①国際理解	「やさしい日本語」			① ②	15
		増井 実子	スペイン史 スペイン地域研究	①国際理解	「スペインの社会・文化・歴史」 ※スペインやイベリア半島を事例に、国際理解を深める講義を行います。 高校のご要望に合わせて内容は相談に応じます。			① ②	16
経営学部 経営学科		澁谷 和樹	観光学	⑨町づくり ⑩その他(観光)	観光による地域振興および地域課題の解決」 ※観光に関係することであれば、生徒の探究内容に合わせて幅広く対応 します。	○	○	① ② ③	17
		野田昌太郎	マーケティング (製品開発、マーケティ ング戦略、ネーミング研究)	⑪地域経済 ⑩その他(マーケティング)	「地域企業のマーケティング活動」 「グローバル企業のマーケティング活動」	○		① ②	18
		山田 雅敏	感性情報学 知能情報学 認知科学 人工知能	②情報 ⑩その他(スポーツ)	「技能伝承、コツ・スキルの伝授」 「言葉が人生を決める」「言語と思考の本質」	○	○	② ③	19
社会環境学部 社会環境学科		阿部 郁男	防災	⑫防災 ⑬文化の創造	「ハザードマップやいろいろな地図を利用して地 域や学校、家庭での防災対策や避難計画を考える」	○		① ② ③	20
		喜久川 功	教育工学 情報教育	⑯職業	「ネットワーク管理者の役割」	○		②	21

※ 1 学生の研究に対する協力等をお願いする可能性があります。可能な範囲でご協力いただければありがたいです。

草薙	社会環境学部 社会環境学科	黒田 真史	環境バイオテクノロジー サステナビリティ	③環境 ⑥資源エネルギー ⑨町づくり	「将来世代視点から考える持続可能な社会のかたち (フューチャー・デザイン)」	○	○	① ②	22	
		山本 早苗	環境社会学	③環境 ⑦食 ⑨町づくり ⑬文化の創造	「フィールドワークの方法と実践」 「食と農から考えるサステイナブルな社会」 「棚田保全と地域づくり」	○	○	② ③	23	
	保育学部 保育学科	伊藤 理絵	子ども学 笑いとユーモア	④福祉 ⑬文化の創造 ⑭教育・保育	「笑いと人間関係」「子どもの心情理解」	○	○	① ② ③	24	
		馬見塚昭久	絵本論、昔話	⑩伝統文化 ⑬文化の創造	「静岡の昔ばなし探求」「保育の中の絵本」 「大人のための絵本」	○		① ② ③	25	
		学科教員 (代表者:柴田賢一)	教育学 保育学	④福祉 ⑭教育・保育	「幼児教育施設・保育施設の社会的役割」 「少子化対策について」 「子どもと子育ての歴史と現在」 ※テーマに限らず、保育、教育、子育て分野で支援します。	○	○	① ② ③ ※各学校の場 合は、公共交 通機関での 移動が可 能な場合 に限り ます。	26	
	短期大学部 保育科	遠藤 知里	野外教育論 野外運動方法論	③環境 ⑤健康 ⑭教育・保育	「森林環境と心身の健康」 「森林を活かした野外教育のプログラム開発」	○		① ②	27	
		大村 壮 鈴木 幸子 竹石 聖子 森岡 真樹	心理学 保育学 教育学	④福祉 ⑭教育・保育	「子どもを学ぶ」「子どもから学ぶ」	○		② ③	28	
	瀬名	造形学部 造形学科	村井 貴	コミュニケーションデザイン メタバース バーチャルリアリティ	②情報 ⑧科学技術 ⑬文化の創造 ⑭教育・保育	「リアルとデジタルの融合」	○	○	① ② ③	29
		健康科学部 看護学科	学科教員 (基礎看護学 代表者:白石葉子)	看護学	⑯職業	「看護の魅力を知ろう」			① ② ③	30
	龍野 浩寿		こころの健康 精神に障害があるということ (多様性のある社会) 嗜癪全般 (アルコール依存症や大麻 薬物依存など) 災害看護	⑤健康 ④福祉 ⑫防災 ⑮生命・医療	※こころの健康、福祉、防災、生命・医療分野であ れば、ご依頼のテーマにそって支援いたします。	○		①	31	
学科教員 (母性看護学教員)	看護学		⑤健康 ⑮生命・医療 ⑯職業	「看護職の世界」「女性と健康」	○		① ② ※実施期間： 5月～7月	32		
健康科学部 静岡理学療法学科	学科教員 (代表者:濱松加子、 佐藤友紀)	理学療法学	④福祉 ⑮生命・医療 ⑤健康	「理学療法士の世界を知ろう」 ※講義(グループワークなどを含む)ならびに実技 などをはじめとした体験			②	33		
浜松	健康プロデュース学部 保育健康学科	中村 俊哉	環境教育 エネルギー環境教育	③環境 ⑥資源エネルギー	「気候変動(地球温暖化)」「生物多様性」 「マイクロプラスチック」	○	○	① ② ③	34	
	健康プロデュース学部 スポーツ健康科学科	稲垣 友裕	教育関係全般 体育科教育 スポーツ教育 健康教育	⑤健康 ⑭教育・保育	「体育科教育やスポーツ教育について」 「部活動地域移行について」など	○	○	① ② ③	35	
	健康プロデュース学部 健康鍼灸学科	村上 高康	鍼灸学	⑤健康 ⑮生命・医療	「大規模災害における健康維持」「セルフケア」	○	○	① ② ③	36	
	保健医療学部 理学療法学科	青山 満喜	リハビリテーション医学 理学療法学 老年学	④福祉 ⑤健康 ⑮生命・医療 ⑯職業	「人生100年時代を健康に過ごすために」 「高齢者のリハビリテーション」「介護予防のリハ ビリテーション」「地域のリハビリテーション」	○		②	37	
		太田 力	基礎医学	⑤健康 ⑦食 ⑮生命・医療	「がんのメカニズム」「喫煙・飲酒習慣によるがん の危険性」「感染症のメカニズム」「身近で利用 されている遺伝子」「遺伝子組換え食品の危険性」	○		① ② ③	38	
		櫻井 博紀	リハビリテーション医学 パラスポーツ	④福祉 ⑤健康 ⑮生命・医療 ⑯職業	「痛みのリハビリテーション」 「パラスポーツとの関わり」	○	○	① ②	39	
		保健医療学部 理学療法学科教員 (代表者:松村剛志)	理学療法	⑤健康 ④福祉 ⑮生命・医療	「歩くを科学する一歩くを見る化し、健康と老化に ついて考えるー」 「立つ、歩くのサポート方法を身につけるー安心・ 安全な介助方法を考えるー」 ※各テーマに関する講義と演習で2回以上の授業を予定	○		① ②	40	
	保健医療学部 作業療法学科	遠藤 浩之	こどものリハビリ テーション	④福祉 ⑤健康 ⑭教育・保育 ⑮生命・医療 ⑯職業	「遊びがリハビリテーション」 「こどもの得意なことを伸ばす」	○	○	① ②	41	
		村岡 健史	ユニバーサルツ リズムとリハビリ テーション	④福祉 ⑤健康 ⑭教育・保育 ⑯職業 ⑮生命・医療 ⑨町づくり	「旅とリハビリテーション」 「誰もが旅を楽しめる世界」	○		① ② ③	42	
		作業療法学科教員 (代表者:遠藤浩之)	リハビリテーション	④福祉 ⑤健康 ⑮生命・医療 ⑯職業	「障がいとリハビリテーション」	○	○	① ② ③	43	
作業療法学科教員 (代表者:熊田竜郎)		脳とこころ	⑤健康 ⑧科学技術 ⑮生命・医療 ⑭教育・保育	「脳のふしぎ」「脳と生活習慣」「記憶と学習」 「(ゲーム)依存について」「脳から「心」を考える」 「脳とAI」	○		① ② ③	44		